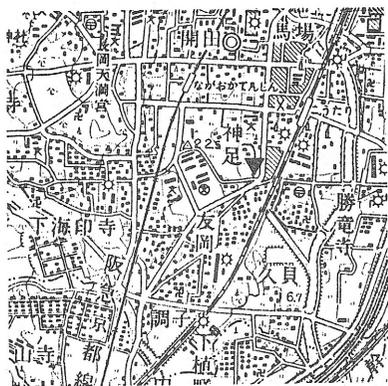


京都・長岡京跡(2)

- 1 所在地 京都府長岡京市神足三丁目二〇二一
- 2 調査期間 一九八二年(昭57)六月〜七月
- 3 発掘機関 長岡京市教育委員会
- 4 調査担当者 岩崎 誠
- 5 遺跡の種類 都城跡
- 6 遺跡の年代 平安時代(八世紀末)
- 7 遺跡及び木簡出土遺構の概要

本調査は、共同住宅建設に伴い、長岡京跡右京第一〇二次(7A NMMK地区)調査として実施したものである。



(京都西南部)

当調査地は、平城京型条坊復元では、右京六条二坊四町にあたる。この調査地において、東西方向の溝二本が検出された。一方の溝(SD一〇二〇二)は、平安京期の遺物を出土し、他方(SD一〇二〇一)は、長岡京期の遺物を出土した。

